



## 平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名 第一精工株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6640 URL <http://www.daiichi-seiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小西 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長兼財務部長 (氏名) 田籠 康利

TEL 075-611-7155

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	9,572	△25.0	1,038	△65.8	854	△66.9	322	△79.3
23年3月期第1四半期	12,756	28.9	3,034	122.4	2,583	76.9	1,560	54.8

(注) 包括利益 23年12月期第1四半期 61百万円 (△96.8%) 23年3月期第1四半期 1,905百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第1四半期	19.28	—
23年3月期第1四半期	102.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
23年12月期第1四半期	55,323	38,272	69.2
23年3月期	56,807	37,464	65.9

(参考) 自己資本 23年12月期第1四半期 38,261百万円 23年3月期 37,454百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
23年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,300	△2.5	3,450	△30.3	3,300	△25.6	2,100	△19.0	125.58
通期	37,700	—	5,700	—	5,400	—	3,400	—	203.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成23年12月期は、決算期変更の経過期間となることから、通期については9ヶ月間(平成23年4月1日～平成23年12月31日)の予想数値を記載しております。したがって、通期の対前期増減率については記載しておりません。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期1Q	16,722,800 株	23年3月期	16,722,800 株
② 期末自己株式数	23年12月期1Q	89 株	23年3月期	89 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期1Q	16,722,711 株	23年3月期1Q	15,222,752 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料]P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	P 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P 2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 2
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国等の新興国経済は公共投資が高い水準で推移したものの、物価が上昇し、消費に陰りが見え始め、景気が緩やかに減速いたしました。また、米国等の先進国経済も新興国での需要の減速と共に生産の伸びが鈍化して雇用の改善が遅れるなど、景気回復への停滞感が強まり、全体として景気の回復スピードは非常に弱いものになりました。

わが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災により、サプライチェーンが大きなダメージを受け、生産能力が急速に低下し、消費マインドも冷え込むなど生産や輸出、消費が大幅に減少し、大きく落ち込みました。

このような経済環境の中で当社グループは、電気・電子部品事業において、コネクタ等はノートパソコン需要の伸びの減速や在庫調整の影響を受けましたが、タブレットパソコン用では需要が堅調でした。一方、事業環境として円高の影響、国内では東日本大震災による影響も受けました。自動車部品事業では、東日本大震災に起因する国内自動車メーカーの生産調整の影響を大きく受けました。また、設備事業は、半導体メーカーの半導体製造装置に対する投資が活発に推移した前年同期と比較して減少傾向となったことが影響しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,572百万円（前年同四半期比25.0%減）、営業利益1,038百万円（前年同四半期比65.8%減）、経常利益854百万円（前年同四半期比66.9%減）、四半期純利益は322百万円（前年同四半期比79.3%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,483百万円減少し、55,323百万円となりました。

資産につきましては、流動資産は、製品の増加611百万円及び受取手形及び売掛金の増加380百万円等がありましたが、現金及び預金の減少3,690百万円等により2,782百万円の減少となり、固定資産は、自社生産設備の増加による建設仮勘定の増加1,135百万円等により1,299百万円増加しました。

負債につきましては、流動負債は、未払法人税等の減少1,174百万円及び短期借入金の減少758百万円等により1,481百万円の減少となり、固定負債は、長期借入金の減少721百万円等により809百万円減少し、負債残高は有利子負債の削減等によって2,291百万円減少の17,051百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益等の計上による利益剰余金の増加486百万円及び投資対象国通貨との対比で円安が進んだことによる為替換算調整勘定（借方残高）の減少322百万円等により807百万円増加し、38,272百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済は、先進国においては米国経済の失業率改善の遅れ、欧州経済の財政問題の再燃による先行き不透明感の増大等があるものの、中国等の新興国経済では金融引き締め政策によって物価の上昇を抑制し、公共投資が景気を下支えして成長を維持するなど、全体として景気は回復していくものと思われま

す。また、日本経済においても、サプライチェーンの復旧が進んで生産に正常化の動きが強まり、輸出の減少額も縮小していくものと思われ、消費マインドも改善に向かい、回復していくものと思われま

す。当社グループの平成23年12月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）及び通期（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,471,987	15,781,629
受取手形及び売掛金	7,544,708	7,924,897
製品	3,541,968	4,153,121
仕掛品	1,736,642	1,469,088
原材料及び貯蔵品	895,143	1,036,439
繰延税金資産	1,224,255	1,330,450
その他	871,008	806,187
貸倒引当金	△3,664	△2,429
流動資産合計	35,282,050	32,499,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,231,977	9,364,735
減価償却累計額	△4,709,984	△4,897,325
建物及び構築物(純額)	4,521,993	4,467,410
機械装置及び運搬具	19,090,233	20,044,482
減価償却累計額	△12,179,793	△12,843,062
機械装置及び運搬具(純額)	6,910,440	7,201,419
工具、器具及び備品	15,472,964	16,271,730
減価償却累計額	△13,634,805	△14,398,526
工具、器具及び備品(純額)	1,838,159	1,873,203
土地	3,408,977	3,408,381
建設仮勘定	2,105,498	3,241,012
有形固定資産合計	18,785,068	20,191,427
無形固定資産		
その他	1,517,183	1,413,938
無形固定資産合計	1,517,183	1,413,938
投資その他の資産		
繰延税金資産	455,823	443,210
その他	787,827	796,578
貸倒引当金	△20,831	△20,908
投資その他の資産合計	1,222,819	1,218,880
固定資産合計	21,525,071	22,824,246
資産合計	56,807,122	55,323,630

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,788,147	1,972,321
短期借入金	4,797,041	4,038,569
1年内償還予定の社債	225,000	195,000
未払法人税等	2,015,160	840,727
賞与引当金	1,021,457	1,474,113
その他	2,236,569	2,081,099
流動負債合計	12,083,375	10,601,833
固定負債		
社債	47,500	47,500
長期借入金	3,787,206	3,065,966
繰延税金負債	833,288	878,311
退職給付引当金	811,354	815,547
役員退職慰労引当金	219,904	216,224
その他	1,559,744	1,425,740
固定負債合計	7,258,996	6,449,290
負債合計	19,342,372	17,051,123
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,522,690	8,522,690
資本剰余金	8,046,966	8,046,966
利益剰余金	24,613,391	25,100,358
自己株式	△315	△315
株主資本合計	41,182,732	41,669,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,214	9,493
為替換算調整勘定	△3,740,592	△3,417,758
その他の包括利益累計額合計	△3,728,378	△3,408,264
少数株主持分	10,396	11,072
純資産合計	37,464,749	38,272,506
負債純資産合計	56,807,122	55,323,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	12,756,289	9,572,063
売上原価	7,386,278	6,116,965
売上総利益	5,370,010	3,455,097
販売費及び一般管理費	2,335,153	2,417,020
営業利益	3,034,857	1,038,077
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,750	9,307
和解金	40,000	—
その他	35,891	10,765
営業外収益合計	88,642	20,072
営業外費用		
支払利息	47,892	37,653
為替差損	460,337	149,264
デリバティブ運用損	21,914	3,929
その他	9,667	13,036
営業外費用合計	539,812	203,884
経常利益	2,583,686	854,265
特別利益		
固定資産売却益	57	1,852
貸倒引当金戻入額	9,620	—
特別利益合計	9,677	1,852
特別損失		
固定資産売却損	1,298	—
固定資産除却損	41,108	681
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,288	—
特別損失合計	59,695	681
税金等調整前四半期純利益	2,533,669	855,437
法人税、住民税及び事業税	1,097,863	634,212
法人税等調整額	△125,360	△101,532
法人税等合計	972,502	532,679
少数株主損益調整前四半期純利益	1,561,166	322,757
少数株主利益	433	325
四半期純利益	1,560,733	322,431

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,561,166	322,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,173	△2,720
為替換算調整勘定	353,961	△258,630
その他の包括利益合計	344,787	△261,351
四半期包括利益	1,905,954	61,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,905,114	61,429
少数株主に係る四半期包括利益	840	△23

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。